

**令和8(2026)年6月**

**軽自動車新車販売速報**

令和8(2026)年7月1日

一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

全国軽自動車協会連合会（会長：赤間俊一、略称：全軽自協）の調べによる令和8(2026)年6月の軽自動車新車販売台数(新車新規検査台数、トレーラー等を除くナンバーベース)は、全体で145,312台、前年同月比0.2%減となり、3か月連続のマイナスとなりました。

車種別では、乗用車が112,496台で前年同月比0.6%増(3か月ぶり増)、貨物車が32,816台で同2.9%減(3か月連続減)。貨物車の内訳は、ボンネットバンが2,534台で前年同月比17.3%減(9か月連続減)、キャブオーバーバンが16,857台で同3.8%増(2か月連続増)、トラックが13,425台で同7.5%減(3か月連続減)となっています。

この結果、令和8年上期(令和8年1月～6月)の新車販売台数は856,776台、前年同期比1.3%増となり、上期としては2年連続のプラスとなりました。

上期販売台数の内訳は、乗用車が660,458台で前年同期比0.5%減(2年ぶり減)、貨物車が196,318台で同7.9%増(2年連続増)。貨物車の内訳は、ボンネットバンが15,716台で同10.1%減(3年連続減)、キャブオーバーバンが96,200台で同1.7%減(2年ぶり減)、トラックが84,402台で同27.0%増(2年連続増)となっています。